

伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会 役員選出

役職名	氏 名
委 員 長	
副委員長	

令和 4 年度 所属別担当業務

所属課名	主な業務
廃棄物対策課 ☎ 20-1050	・一般廃棄物処理に係る企画及び調整に関すること。 ・一般廃棄物処理業者の許可、指導及び監督に関すること。 ・一般廃棄物の資源化、再生及び再使用に関すること。 ・ごみ減量リサイクル等推進委員会に関すること。 ・伊賀南部環境衛生組合に関すること。
さくらリサイクルセンター ☎ 20-9272 不燃物処理場 ☎ 23-8991	・さくらリサイクルセンターの運営、管理に関すること。 ・ごみの処理に関すること。 ・ごみの収集に関すること。 ・不法投棄の監視及び環境パトロールに関すること。 ・不燃物処理場の運営、管理に関すること。 ・不燃物の処理に関すること。
浄化センター ☎ 23-1179	・浄化センターの運営、管理に関すること。 ・し尿の処理に関すること。

令和 4 年度 ごみ減量・リサイクル等推進委員会事務局

所属部課名	役職・氏名
人権生活環境部	部 長 上島 邦彦
	次長兼環境政策監 南 一朗
廃棄物対策課	課 長 田中 稔美
	副参事 喜多田 秀樹
	主 幹 吉岡 みずき
	主 任 西尾 育夫
さくらリサイクルセンター 不燃物処理場	所長兼不燃物処理場長 葛原 秀哉
浄化センター	所 長 比口 博

伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会の概要

【設置目的】

伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会とは、市長の附属機関として、一般廃棄物（ごみ・し尿）の処理及び清掃に対する市民意識の高揚と清潔で住みよい街づくりを推進し、併せて一般廃棄物の減量化・再資源化及び環境美化を図ることを目的に設置しています。

【委員会の役割】

地域と行政をつなぐパイプ役として、市が実施する次の施策に協力いただき、一般廃棄物の減量・リサイクル等の推進を図っていきます。

- ・ごみ排出の減量、分別、再生利用及び再資源化に関すること。
- ・ごみ集積場に関すること。
- ・ごみ又はし尿の不法投棄の防止及び監視に関すること。
- ・さくらリサイクルセンター、浄化センター及び不燃物処理場に関すること。
- ・その他地域の環境美化及び啓蒙啓発に関すること。

【組織人数】

現在 15 人（内女性 4 人）定数 15 人以内

地域代表 住民自治協議会からの代表 11 人

内訳：上野支所管内 6 人、伊賀・島ヶ原・阿山・大山田・青山支所管内各 1 人

事業者代表 伊賀市商工会 1 人、上野商工会議所 1 人

その他市長が必要と認める者 市民公募 1 人、有識者 1 人

【委員任期】

2022（令和 4）年 1 月 1 日から 2024（令和 6）年 10 月 31 日まで（2 年間）

【報酬】

13,200 円／年（所得税の課税対象） ※市の報酬規定に基づく

【会議】

- ・全体会（全委員）
- ・幹事会（委員長、副委員長）

【会議開催回数】

- ・全体会 年 2～3 回程度 ※原則として平日の昼間 2～3 時間程度
- ・幹事会 必要に応じて開催

【役員】

- ・委員会 委員長 1 人、副委員長 1 人（委員の互選）

【委員の選任基準】

- ・新任 70 歳未満、再任 75 歳未満の人（原則）
- ・女性の参画促進（市の目標は、登用率 40 % 以上）
- ・会議に出席できる人
- ・市議会議員又は市職員でない人

改正

平成22年 3 月30日 条例第 2 号

平成26年 3 月28日 条例第 3 号

平成28年 6 月30日 条例第28号

伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会条例

(設置)

第1条 一般廃棄物の処理及び清掃に対する市民意識の高揚と、清潔で住みよい街づくりを推進し、併せて一般廃棄物の減量化・再資源化及び環境美化を図るため、市長の附属機関として、伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(所掌事項)

第2条 委員会は、一般廃棄物の減量等のため市が実施する施策に協力し、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) ごみ排出の減量、分別、再生利用及び再資源化に関すること。
- (2) ごみ集積場（ステーション）に関すること。
- (3) ごみ又はし尿の不法投棄の防止及び監視に関すること。
- (4) さくらリサイクルセンター、浄化センター及び不燃物処理場に関すること。
- (5) その他地域の環境美化及び啓蒙啓発に関すること。

(組織)

第3条 委員会の委員は、15人以内とする。

2 委員会の委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 地域代表
- (2) 事業者代表
- (3) その他市長が必要と認める者

3 委員会は、必要に応じて部会を置くことができる。

(委員長及び副委員長)

第4条 委員会に委員長 1 人及び副委員長 1 人を置く。

2 委員長及び副委員長は、それぞれ委員の互選によって選出する。

3 委員長は、委員会を代表し、委員会を統括する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき、又は委員長が欠けたときは、その職務を代理する。

(部会長及び副部会長)

第5条 第3条第3項に定める部会に部会長 1 人及び副部会長 1 人を置く。

2 部会長及び副部会長は、それぞれ部会員の互選によって選出する。

3 部会長は、部会を代表し、部会を統括する。

4 副部会長は、部会長を補佐し、部会長に事故があるとき、又は部会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(任期)

第6条 委員の任期は、2年間とする。ただし、前任者が欠けたことによりこれを引き継いだ委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第7条 委員会の会議は、全体会、幹事会及び部会とする。

2 全体会は、全ての委員で構成し、幹事会は、委員長、副委員長、部会長及び副部会長で構成する。

3 全体会及び幹事会の会議は、委員長が招集し、委員長が議長となる。

4 部会の会議は、部会長が招集し、議長となる。

5 委員長は、必要があると認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、意見又は説明を聴くことができる。

(庶務)

第8条 委員会の庶務は、人権生活環境部廃棄物対策課において処理する。

(補則)

第9条 この条例に定めるもののほか、委員会の運営等に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮り別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この条例は、平成20年1月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この条例の施行の日の前日までに、伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会設置要綱（平成17年伊賀市告示第44号）により、委嘱を受けた委員は、この条例の相当規定により委嘱されたものとみなす。

附 則（平成22年3月30日条例第2号）

この条例は、平成22年4月1日から施行する。

附 則（平成26年3月28日条例第3号）

この条例は、平成26年4月1日から施行する。

附 則（平成28年6月30日条例第28号）

(施行期日)

- 1 この条例は、公布の日から施行する。

(任期の特例)

- 2 この条例の施行の日以後最初に委嘱する伊賀市ごみ減量・リサイクル等推進委員会の委員の任期は、第6条の規定にかかわらず、平成30年3月31日までとする。

清掃事業の概要及び主要施策について

- ・ 環境パトロール事業 〈さくらリサイクルセンター〉 P 1
- ・ 不法投棄物等回収専用ごみ袋交付事業 〈さくらリサイクルセンター〉 P 1
- ・ 指定ごみ袋制度 〈廃棄物対策課〉 P 2
- ・ 資源再利用物回収奨励金交付事業 〈廃棄物対策課〉 P 2
- ・ 生ごみ処理容器購入費補助金交付事業 〈さくらリサイクルセンター〉 P 2～3
- ・ 集積場整備等補助金交付事業 〈さくらリサイクルセンター〉 P 3
- ・ 粗大ごみ戸別収集事業（一般） 〈廃棄物対策課〉 P 3～4
- ・ 粗大ごみ戸別収集事業（福祉） 〈廃棄物対策課〉 P 4
- ・ ごみ分別アプリ配信事業 〈さくらリサイクルセンター〉 P 5
- ・ 各処理施設処理量 〈さくらリサイクルセンター〉 P 6
- ・ 分析調査結果 〈さくらリサイクルセンター〉 P 7
- ・ 拠点回収事業 〈さくらリサイクルセンター〉 P 8
- ・ 資源ごみ売り払い 〈さくらリサイクルセンター〉 P 9
- ・ し尿・浄化槽汚泥処理の状況 〈浄化センター〉 P 10

■環境パトロール事業

市内全域を対象として、不法投棄防止のための環境パトロールを、区域を定めて業務委託1班と直営1班の2班体制により、家電4品目や廃タイヤなど不法投棄物の回収・処理を実施しています。

パトロール実施においては、各支所・各地区市民センターとの連携を密にして、監視による不法投棄の防止に努めています。

また、不法投棄の回収・処理が困難な場合、地域と市が協働で対応できるマニュアルにより、回収や処理を行っています。

◆不法投棄物の搬入状況

年度	処理回数	さくらリサイクルセンター		不燃物処理場 (kg)	伊賀南部 クリーンセンター (kg)	合計 (kg)
		可燃ごみ (kg)	不燃ごみ (kg)			
2019(R元)	197	5,395	4,915	51	40	10,401
2020(R2)	188	4,362	2,755	14	60	7,191
2021(R3)	180	4,282	2,393	10	60	6,745

◆家電4品目及び処理困難物等処理状況

年度	品目	家電4品目(台)				タイヤ (本)	処理 困難物 (m3)	消火器 (本)	合計 (円)
		テレビ	冷蔵庫	洗濯機	エアコン				
2019(R元)	数量	31	12	10	0	99	8	11	
	処理費用 (円)	70,561	51,408	24,840	0	含む—	86,900	6,050	239,759
2020(R2)	数量	38	17	12	1	56	12	31	
	処理費用 (円)	90,620	70,460	31,130	990	含む—	165,000	17,050	375,250
2021(R3)	数量	32	10	5	0	113	8	0	
	処理費用 (円)	81,020	43,290	13,420	0	含む—	104,500	0	242,230

◆地域と協働による回収・処理実績

単位：回

年度	上野	伊賀	島ヶ原	阿山	大山田	青山	合計
2019(R元)	1	0	0	0	0	0	1
2020(R2)	1	0	0	0	0	0	1
2021(R3)	1	0	0	0	0	0	1



■不法投棄物等回収専用ごみ袋交付事業

公共区域におけるボランティア清掃等を実施する自治会等の各種団体を支援するため、地域の清掃活動による不法投棄物等の回収を行う場合やごみ集積場における排出者不明の違反ごみを処理する場合に、申請により回収専用ごみ袋を交付しています。

◆不法投棄物等回収専用ごみ袋交付状況 2021(令和3)年度

単位：袋

排出用途	交付件数	特大(450)	大(300)	中(200)	小(100)	特小(50)	合計
不法投棄物	52件	4,365	275	60	30	350	5080
集積場不適正ごみ	1件	10	0	0	0	0	10

■指定ごみ袋制度

ごみ減量化に対する意識の高揚と、ごみ処理費用の公平な費用負担を図るため、可燃ごみについて指定ごみ袋の有料化を導入しています。

◆伊賀市指定ごみ袋販売店納品実績

伊賀北部地区（上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田）

年度	大（45ℓ）		中（30ℓ）		小（20ℓ）		合計	
	箱数	枚数	箱数	枚数	箱数	枚数	箱数	枚数
2019(R元)	3,303	1,651,500	1,973	986,500	677	338,500	5,953	2,976,500
2020(R2)	3,115	1,557,500	1,885	942,500	651	325,500	5,651	2,825,500
2021(R3)	3,185	1,592,500	1,958	979,000	714	357,000	5,857	2,928,500

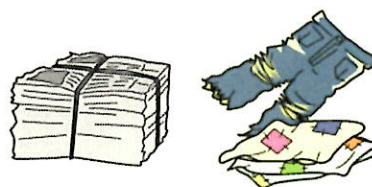
伊賀南部地区（青山）

年度	特大（45ℓ）		大（30ℓ）		中（20ℓ）		小（10ℓ）		特小（5ℓ）		合計	
	箱数	枚数	箱数	枚数	箱数	枚数	箱数	枚数	箱数	枚数	箱数	枚数
2019(R元)	228	114,000	253	126,500	222	111,000	91	45,500	17	8,500	811	405,500
2020(R2)	240	120,000	250	125,000	201	100,500	78	39,000	9	4,500	778	389,000
2021(R3)	241	120,500	254	127,000	222	111,000	92	46,000	20	10,000	829	414,500

■資源再利用物回収奨励金交付事業

環境学習の一環として再生利用可能な廃棄物の集団回収を実施した登録団体（児童福祉法・障害者基本法等による団体）に対し、申請により奨励金を交付しています。

- ・古紙類（新聞、雑誌、ダンボール等） 3円/kg
- ・古布類（ボロ布、古着等） 3円/kg



◆資源再利用物回収奨励金交付状況

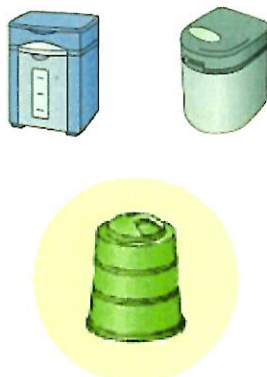
年度	交付団体数 (延べ)	回収量 (kg)	交付金額 (円)
2019(R元)	104	212,669	638,007
2020(R2)	92	178,702	536,106
2021(R3)	90	99,333	297,999

■生ごみ処理容器購入費補助金交付事業

家庭から出る生ごみの減量化と堆肥としての資源化を図るため、生ごみ処理容器の購入費の一部を申請により補助しています。

【補助金額】購入金額の3分の1以内

- ・電動処理機 上限20,000円/1基
1世帯に1基まで（6年以内に補助を受けていないこと）
- ・コンポスト容器等 上限3,000円/1基
1世帯に2基まで（3年以内に補助を受けていないこと）



◆生ごみ処理容器購入費補助金交付状況

年度	電非	件数	金額（円）	交付件数	交付金額（円）
2019(R元)	電動	17	298,000	30	323,400
	コンボースト等	13	25,400		
2020(R2)	電動	18	280,000	28	296,800
	コンボースト等	10	16,800		
2021(R3)	電動	16	249,000	39	291,500
	コンボースト等	23	42,500		

■集積場整備等補助金交付事業

地域の環境整備及びごみ収集の効率化を図るため、区又は自治会などが管理するごみ集積場の新設又は改修を行う場合、事業費の一部を申請により補助しています。

【補助金額】事業費の2分の1以内（事業費2,000円以上）

- ・新設の場合 上限200,000円／1箇所
- ・改修の場合 上限85,000円／1箇所



◆ごみ集積場整備等補助金交付状況（新設分）

年度	補助	上野	伊賀	島ヶ原	阿山	大山田	青山	合計
2019(R元)	件数	2	1	0	0	0	0	3
	交付金額（円）	122,000	200,000	0	0	0	0	322,000
2020(R2)	件数	12	0	0	0	0	0	12
	交付金額（円）	2,366,000	0	0	0	0	0	2,366,000
2021(R3)	件数	1	0	0	0	0	0	1
	交付金額（円）	33,000	0	0	0	0	0	33,000

◆ごみ集積場整備等補助金交付状況（改修分）

年度	補助	上野	伊賀	島ヶ原	阿山	大山田	青山	合計
2019(R元)	件数	6	1	0	2	1	0	10
	交付金額（円）	354,000	21,000	0	16,000	8,000	0	399,000
2020(R2)	件数	3	3	0	2	0	0	8
	交付金額（円）	140,000	216,000	0	14,000	0	0	370,000
2021(R3)	件数	10	0	1	1	2	1	15
	交付金額（円）	406,000	0	60,000	5,000	340,000	19,000	834,000

■粗大ごみ戸別収集事業（一般）

市内に住所を有する方を対象に、ご自宅前の道路端や玄関先まで家具・寝具類や自転車などの粗大ごみの収集（有料）に伺うサービスを実施しています。収集点数は、1点につき200円（1回の申込みで5点まで）。

◆収集件数



伊賀北部地区

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019(R元)	331	372	346	342	308	312	349	408	426	288	257	347	4,086
2020(R2)	314	376	459	391	432	376	462	417	474	329	300	379	4,709
2021(R3)	340	369	427	355	388	377	465	410	456	329	308	395	4,619

伊賀南部地区（青山）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019(R元)	18	34	25	24	14	31	28	35	27	34	17	24	311
2020(R2)	20	27	32	35	31	29	38	31	43	15	27	32	360
2021(R3)	24	32	33	24	18	32	27	29	27	25	17	21	309

◆主な収集品目 2021(令和3)年度

伊賀北部地区

品目	家具類	趣味・レジャー・健康器具	寝具類	家電製品	建具	その他	合計
個数	7,083	1,583	1,284	1,291	869	1,851	13,961

伊賀南部地区（青山）

品目	家具類	趣味・レジャー・健康器具	寝具類	家電製品	建具	その他	合計
個数	487	46	193	68	4	106	904

■粗大ごみ戸別収集事業（福祉）

高齢者や障がいのある人などで構成される世帯に限り、ご自宅前の道路端や玄関前まで粗大ごみの収集に伺う福祉収集（無料）サービスを実施しています。

対象者（世帯）

- 75歳以上の高齢者
- 介護認定を受けている人
- 障害者手帳を所持している人



※世帯員が複数いる場合、世帯全員が上記のいずれかに該当する必要があります。

◆地区別件数

年度	申請件数	決定件数	内 訳						却下件数
			上野	伊賀	島ヶ原	阿山	大山田	青山	
2019(R元)	350	342	267	25	3	17	16	14	8
2020(R2)	455	445	359	30	4	15	10	27	10
2021(R3)	336	326	230	28	8	31	11	18	10

◆主な収集品目 2021(令和3)年度

品目	家具類	家電製品類	寝具類	カーペット類	自転車類	その他	合計
点数	469点	149点	127点	28点	20点	539点	1,332点

■ごみ分別アプリ配信事業 2017(平成 29)年 9 月 1 日配信開始

◆ダウンロード数

年度	iPhone	Android	合計	累計
2019(R 元)	1, 228	1, 578	2, 806	7, 333
2020(R 2)	1, 159	1, 632	2, 791	10, 124
2021(R 3)	1, 078	1, 623	2, 701	12, 825



スマホで収集日などを確認できます

「伊賀市ごみ分別アプリ」を配信しています！

お住まいの地区のごみ収集日、分別区分や出し方などをお持ちのスマートフォンから簡単に確認することができる無料アプリ「伊賀市ごみ分別アプリ」を配信しています。
市内すべての収集地区に対応していますので、ぜひダウンロードしてご活用ください。



【ダウンロード方法】

「App Store」または「Google Play」で「伊賀市ごみ分別アプリ」と検索しダウンロードしていただくか、上記の2次元コードを読み取ってダウンロードしてください。

なお、アプリの利用は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。

アプリダウンロード用2次元コード

iPhone(アイフォン)



Android(アンドロイド)



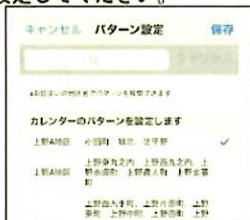
※対応バージョン：iOS 5.1.1以降、Android 2.3以降

ごみ分別アプリの主な機能

- ごみ収集カレンダー** 週ごと、月ごとのごみの収集日を確認できます。
- ごみ分別辞典** ごみの分別区分と出し方ワンポイントを品目ごとに五十音や文字入力で見つけられます。
- ごみの出し方** ごみの出し方を分別種別ごとに掲載。主な品目と出し方を確認できます。
- 設定(地区・アラート)** お住まいの地区を選択すると、収集カレンダーの地区設定や出し忘れ防止アラートの時刻設定ができます。

初期設定

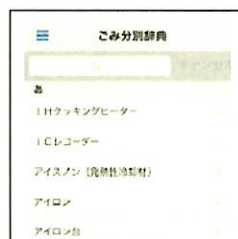
アプリをダウンロード後、お住まいの地区を選択し、設定してください。



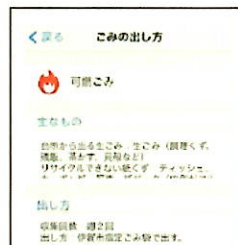
※誤って設定した場合、あとで「MENU>設定」から再設定できます。



ホーム画面

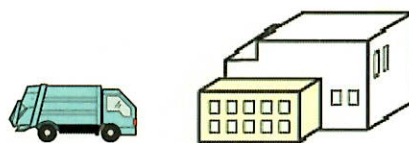


ごみ分別辞典画面



ごみの出し方画面

■各処理施設処理量



伊賀北部地区

◆さくらリサイクルセンター資源・ごみ処理量一覧表

単位：t

年度	可燃 ごみ	硬プラ革 製品類	容プラ	びん類	金属類	ハット ボトル	アルミ 缶	廃食 油	埋立 ごみ	粗大 ごみ	紙・布	合計
2019(R元)	18,577	1,827	438	526	757	89	29	8	475	215	929	23,870
2020(R2)	17,731	2,015	461	496	884	95	34	7	501	252	1,073	23,549
2021(R3)	17,756	1,813	458	468	767	97	32	8	482	235	1,129	23,245

◆ストックヤード処理量一覧表

単位：t

年度	シュレッダー	段ボール	新聞・雑誌	紙パック	布	合計
2019(R元)	6	222	485	3	213	929
2020(R2)	11	242	572	2	340	1,167
2021(R3)	13	245	593	2	276	1,129

◆不燃物処理場処理量一覧表

単位：t

年度	ブロック	瓦	コンクリート	石・土・砂	レガ	タイル	スレート	せともの	壁土	その他	合計
2019(R元)	39	527	152	688	16	8	0	50	5	0	1,485
2020(R2)	19	547	168	622	31	17	0	26	40	0	1,470
2021(R3)	20	478	210	734	22	18	0	40	6	0	1,528

青山地区

◆伊賀南部クリーンセンター資源・ごみ処理量一覧表

単位：t

年度	可燃 ごみ	容プラ	白色 トレイ	びん類	金属類	缶類	ハット ボトル	廃食油	処理困 難(危 険)物	粗大 ごみ	紙・布	合計
2019(R元)	1,665	107	1	44	3	13	9	1	14	117	87	2,061
2020(R2)	1,665	101	—	46	3	13	10	1	10	142	90	2,081
2021(R3)	1,640	104	取運なし	42	3	12	9	1	8	132	87	2,038

◆ストックヤード処理量一覧表

単位：t

年度	段ボール	新聞・雑誌	紙パック	布	合計
2019(R元)	13	63	0	11	87
2020(R2)	14	61	0	15	90
2021(R3)	14	61	0	12	87

■分析調査結果（さくらリサイクルセンター）

◆可燃ごみ分析調査結果一覧表

年度	分析回数	三成分（％）			ごみ組成（％）							低位発熱量 (KJ/ kg)
		水分	灰分	可燃分	紙類	布類	ビニール	木・竹	厨芥類	不燃物	その他	
2019 (R1)	8	42.7	5.9	51.5	43.0	7.7	27.2	8.1	11.7	0.3	2.2	8,611.3
2020 (R2)	12	47.0	5.1	48.0	47.2	5.9	27.2	8.0	10.6	0.2	0.8	7,763.3
2021 (R3)	8	42.6	5.2	52.2	53.4	1.7	25.3	6.2	10.6	1.4	1.4	8,753.3

◆金属類分析調査結果一覧表

年度	分析回数	分析総重量 (kg)	分析内訳（重量）		不適合物の内訳								
			適合物	不適合物	可燃	硬プラ	容プラ	びん	ペットボトル	アルミ	埋立	処理困難 (危険)物	その他
2019 (R元)	10	3610.0	3,444.1	165.9	55.2	0.0	0.0	8.2	4.0	22.9	163	57.2	2.1
			95.4%	4.6%	1.5%	0.0%	0.0%	0.2%	0.1%	0.6%	0.5%	1.6%	0.1%
2020 (R2)	10	3830.0	3,702.7	127.3	51.5	0.0	0.2	3.3	0.3	14.4	139	42.1	1.6
			96.7%	3.3%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	0.4%	1.1%	0.0%
2021 (R3)	9	3,550.0	3,363.0	187.0	44.7	0.9	0.1	2.1	0.1	13.4	10.1	115.6	0
			94.7%	5.3%	1.3%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.4%	0.3%	3.3%	0.0%

◆容器包装プラスチック分析調査結果一覧表

年度	分析回数	分析総重量 (kg)	分析内訳（重量）		不適合物の内訳							
			適合物	不適合物	容プラ 汚れ	可燃	金属	アルミ	ペット ボトル	びん	埋立	硬プラ
2019 (R元)	9	920.0	679.0	241.0	140.7	74.8	2.1	0.0	10.4	0.2	1.6	11.2
			73.8%	26.2%	15.3%	8.1%	0.2%	0.0%	1.1%	0.1%	0.2%	1.2%
2020 (R2)	10	951.1	690.7	260.4	150.2	81.7	0.9	0.1	7.6	0.8	0.4	18.7
			72.6%	27.3%	15.8%	8.6%	0.1%	0.0%	0.8%	0.1%	0.0%	2.0%
2021 (R3)	9	855.0	621.0	234.0	147.0	69.7	1.5	0.1	6.0	0.3	0.3	9.1
			72.6%	27.4%	17.2%	8.2%	0.2%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	1.1%

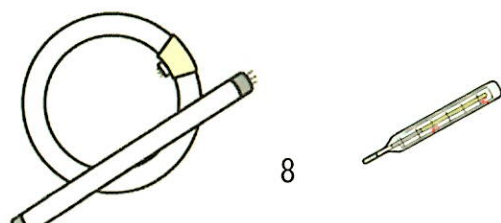
■拠点回収事業

◆小型家電リサイクル拠点回収実績

回収対象品目	2019(R元)年度 (個)	2020(R2)年度 (個)	2021(R3)年度 (個)
【高品位品目】			
ノートパソコン	143	150	156
携帯電話端末	374	333	258
デジタルカメラ	44	43	38
ビデオカメラ	11	1	8
ビデオ・DVDなどのレコーダー	31	43	34
オーディオプレーヤー	58	49	34
ICレコーダー	4	1	1
電子辞書	17	20	16
電卓	55	49	55
ゲーム機	33	32	29
小 計	770	721	629
【低品位品目】			
電話機	54	28	39
ファクシミリ	23	21	14
ラジオ	34	21	28
フィルムカメラ	33	16	20
電子血圧計	8	12	10
電子体温計	19	14	29
ヘアドライヤー	24	38	20
電気カミソリ	48	49	52
懐中電灯	20	10	22
時計	100	62	89
その他	836	901	1,245
小 計	1,199	1,172	1,568
合 計	1,969	1,893	2,197

◆水銀使用廃製品拠点回収実績

	2019(R元)年度	2020(R2)年度	2021(R3)年度
蛍 光 管	6,712 個	7,177 個	7,051 個
体温計等	36 個	54 個	97 個



■資源ごみ売り払い

◆資源ごみ売り払い実績

年度	アルミ缶 (kg)	アルミ くず (kg)	鉄くず (kg)	電気 コード (kg)	その他 (kg)	硬プラ (kg)	廃食用油 (kg)	小型家電 (kg)	鉄スクラップ (kg)
2019 (R元)	26,410	33,600	293,870	10,810	23,140	0	9,070	153,820	23,140
2020 (R2)	32,020	37,700	309,920	14,460	23,890	0	8,080	197,170	23,890
2021 (R3)	26,400	31,440	237,710	12,600	2,570	0	7,790	176,860	2,570

■し尿・浄化槽汚泥処理の状況

◆各処理施設の概要

施設名	伊賀市浄化センター
所在地	伊賀市長田4617番地の3
処理能力	処理能力 170kℓ/日
処理方式	膜分離高負荷脱窒素処理方式
処理区域	伊賀市
その他	令和元年10月1日～試運転 令和2年4月1日～稼働開始 公募の結果「さらら」に愛称決定

◆し尿・浄化槽汚泥の搬入量

年度	し尿 (kℓ)			浄化槽汚泥 (kℓ)			合計 (kℓ)		
	伊賀北部	青山	計	伊賀北部	青山	計	伊賀北部	青山	合計
2019(H31)	7,987	829	8,815	47,774	6,123	53,897	55,761	6,952	62,712
2020(R2)	－	－	8,437	－	－	55,136	－	－	63,573
2021(R3)	－	－	7,665	－	－	54,827	－	－	62,492

指定ごみ袋の形状変更について（お知らせ）

指定ごみ袋の取り扱いが下記のとおり一部変更となります。

形状：これまでの平袋タイプからレジ袋タイプに変更となります。

販売額：変更はありません。

販売開始：令和5年4月（予定）

※現在ご使用いただいています平袋タイプのごみ袋は令和5年4月以降も引き続き使用いただけます。

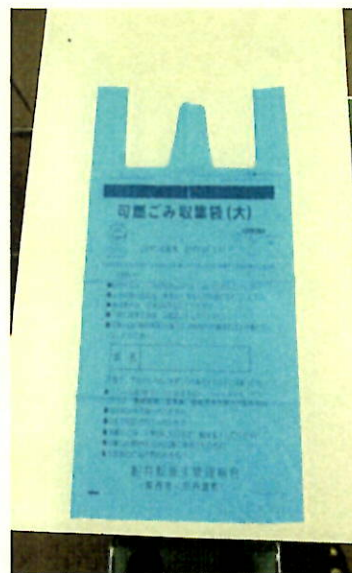
平袋タイプは、令和5年4月以降も販売しますが各店頭での在庫がなくなり次第終了となります。

平袋タイプからレジ袋タイプの交換は行いません。

平袋タイプ



レジ袋タイプ



80mm
80mm

↑

この部分が破れやすいのでご注意ください。

↑

この部分が破れやすいのでご注意ください。

《むすび方》

伊賀市指定ごみ袋

(可燃ごみ)

伊賀北部地域
(上野・伊賀・島ヶ原・阿山・大山田)

大
45ℓ相当

Designated Garbage Bags (burnable)
指定垃圾专用袋(可燃垃圾)
Sacos determinados de lixo (Lixos Queimáveis)

지정 쓰레기 봉지 (가연 쓰레기)
ถุงขยะที่ระบุไว้ (ขยะที่สามารถเผาได้)
Bolsas designadas para la Basura (Basuras Combustibles)

生ごみ	紙くず	草・落ち葉	紙おむつ・おむつ	その他
水切りを十分に する	古紙は「紙・布類」 の目に出す	土・石を落とす、 4袋まで	汚物を取り 除いて出す	軍手 生花 下着類 アルミ缶 など

広告欄です

総合清掃業
浄化槽清掃保守点検
一般廃棄物収集運搬処理
引っ越しゴミの片付け

株式会社 ビルドコーポレーション

0120-13-0104 伊賀市久米町548-5 (久米小学校前)

伊賀市指定ごみ袋取扱い上のご注意

- ・幼児や子どもには窒息等の危険が伴うものです。手の届かないところで保管してください
- ・突起のあるものを入れると破れることがありますので注意してください
- ・片方の取っ手のみで持つと破損することがあります。ごみを入れて持ち上げるときは、両方の取っ手を持ってください

なまえ 等
氏名・Nombre
Nome・Name

お 願 い

- ・事業活動から出たごみは収集しません
- ・ごみを出すときは、袋の口をむすんでください
- ・生ごみ等はしっかりと水切りをして出してください
- ・ごみ収集カレンダーに決められた日に、決められた時刻までに決められた集積場へ出してください
- ・金属などの不燃物は必ず取り除いてください
- ※鹿木の剪定によって出る木くずや硬いプラスチック類は、「硬プラ・革製品類」で出してください

問い合わせ先 ごみの収集・分別・処理に関する問い合わせ
指定ごみ袋についての問い合わせ

さくらリサイクルセンター 20-9272
廃棄物対策課 20-1050

480mm

バイオマスプラスチックを使用した可燃物ごみ袋の導入について(案) ～早期の導入に向けて～

1. 事業背景

化石資源をはじめとする枯渇性資源の使用削減、温室効果ガスの排出抑制の観点から、化石資源由来プラスチックからバイオマス由来のプラスチックへの転換が求められており、国においては第四次循環型社会形成推進基本計画を踏まえ、「プラスチック資源循環戦略」(2019年5月)、「バイオプラスチック導入ロードマップ」(2021年1月)を策定し、バイオプラスチックを2030年までに約200万トン導入を設定した中で、地方公共団体の可燃用指定袋にバイオマスプラスチック導入を推進しています。

2. バイオマス原材料及び配合率の検討

安定供給等の面からサトウキビを原材料として検討しています。また、配合率が高いほど温室効果ガス削減効果が高いものの、価格抑制も合わせるとグリーン購入法の調達基準・エコマーク基準によって配合率を25%として検討します。

3. 温室効果ガス(CO₂)削減効果

【試算方程式：指定ごみ袋重量(重量×枚数)×配合率×排出係数】

削減効果：年間44,324kg(配合率25%)

36～40年生のスギの木が1年間に吸収するCO₂に換算すると約5,000本分の吸収量に相当します。

4. モニター調査

(1) 対象者：600人

各地区住民自治協議会(伊賀南部を除く)からの推薦
ごみ減量・リサイクル等推進委員 など

(2) ごみ袋仕様等(各10枚)

- ① 高密度ポリエチレン(HDPE)・配合率25%
- ② 低密度ポリエチレン(LDPE)・配合率25%

(3) 調査内容

使用感や強度、環境問題に対する考えの把握

5. 導入スケジュール(予定)

・モニター調査期間

期間：2023年度 3ヶ月程度

集計・分析：2ヶ月程度

・アンケート

オンライン又は調査票

◎ 生ごみ処理容器購入費補助金の改正について

1. 改正案

	改正案	現行
電動式 生ごみ処理容器	購入費の $1/2$ (限度額: 30,000円)	購入費の $1/3$ (限度額: 20,000円)
非電動式 生ごみ処理容器	購入費の $1/2$ (限度額: 5,000円)	購入費の $1/3$ (限度額: 3,000円)

2. 改正時期

令和5年4月1日(予定)

◎ 外国語版ごみ分別アプリの導入について

1. 対応言語

英語、中国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語

2. 導入時期

令和5年1月(予定)